

今、高校生が考えるデジタルシティズンシップとは ーデジタルウェルビーイングな社会を目指してー

開催地：大阪

グループ： 4班

2023.9.17

# 若年層とインターネットの関り方

# スライドの流れ

- 1.はじめに
- 2.若年層がインターネット活用する上でのメリット/  
デメリット
- 3.デメリットの改善案
- 4.まとめ・感想

# はじめに

高齢層よりも若年層の方が将来に影響を及ぼすため  
今回は若年層を中心に考えました。



# インターネット活用をする上でのメリット

- 幅広い年代の情報の入手がしやすい
- 離れたところでの交流ができる
- 世界中と繋がれる
- 使い方によっては人として成長できる

# デメリット



- ・ 知識不足により、無責任な発言でトラブル、いじめにつながる
- ・ 情報リテラシーがあまりない
- ・ インターネットの依存により、睡眠不足、運動不足が原因になり集中力や学力の低下につながる

# デメリットの改善案

1. ディスカッションを行う

→自分たちで考える力を育み、善悪に対する判断力を上げる

2. 人とかかわる場を作る

→ネット依存を防ぐ

(例：学校からの宿題、課外学習)

# 1. ディスカッションを行う

・ ネットに関するニュースや興味のある話について  
ディスカッションを行う

- 効果→
- ・ 他人事ではなくなる
  - ・ 語彙力や表現力の向上
  - ・ 情報リテラシーの向上

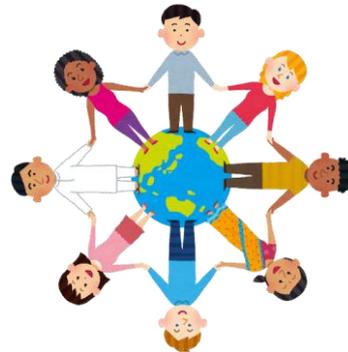


## 2. 人とかかわる場を作る

- ・ 学校側からの課題として、集団で目標を達成する課外学習を行う

効果→ ・ 人とかかわる環境が生まれる（ネット依存防止）

- ・ 顔を見てしゃべる機会を作る



## まとめ・感想

- ・若年層には一方的に教えるだけでなく、自分たちで考えることで、健康を保ったり、犯罪やトラブルを防ぐことができる
- ・制限や監視などが解決策ではないことに気付くことができた
- ・今のインターネットの問題について深く考えることで、身近に感じることができた